

※ 今週のアウトロク(7/12~7/16)

先週は円高が大きく進みました。
トレンドが大きく変わったというよりは2か月程度順調に進んでいた円安トレンドの調整という意味合いが強いのかもしれません。

今週は金曜日のリバウンドをどのあたりまで継続できるのかが、まずはポイントとなりそうです。

先週のドル円は、月曜日に111円を切るとそのまま下落が続き、木曜日には109円台まで下落しました。その後、金曜日には反発して110円台まで回復してそのまま週末を迎えています。

今週は、このリバウンドがどのあたりまで継続できるのかがポイントとなりそうです。111円台まで回復できればドル高円安トレンドの継続、あるいはレンジ内の動きとなりそうですが、早期にリバウンドが失速した場合には、下落トレンド入りの可能性が示唆されるように思います。

ドル円の予想レンジは108円から111.5円です。

ユーロ円は先週木曜日には129円台前半まで下落しましたが、金曜日には130円台を回復して、そのまま週末を迎えています。

今週は、このリバウンドが132円付近まで継続できるかどうかはまずはポイントとなりそうですが、早期にリバウンドが終了した場合には128円以下を目指そうとする動きが活発化して、下落トレンド入りする可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは128円から134円です。

ポンド円は週末に153円台に戻ることに成功しましたが、この動きをどこまで継続できるかにより、今後の展開が大きく変わりそうです。

ポンド円の予想レンジは149円から155円です。

今週は先週金曜日のリバウンドから再び円安トレンド継続となるのか、それともリバウンドの早期終了から円高トレンド入りとなってしまうのか、大きな別れ目となる週となりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。